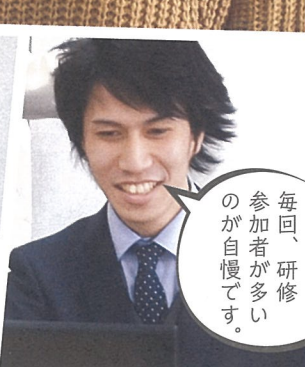


私達は、お客様に高品質・高付加価値の商品を提供し、企業の成長と発展に寄与します

研修委員会



各々のスキルアップを目指して、 多彩な研修プログラムの企画、準備をしています。

イワサキ経営グループでは、職場環境の向上や社員のスキルアップを目指して、さまざまな委員会活動を行っています。今回表紙を飾るのは、『研修委員会』の面々。TKC中級、上級試験合格に向けた社内勉強会を企画、準備する委員会で、5名のメンバー

で構成されています。「朝研修、全体研修と、社内研修の頻度が多いので準備をする側も忙しいですが、社員のみなさんが意欲的に研修に取り組んでくれることが励みになっています」と、委員長の高島正明取締役は語ります。



吉川社長の ほっと対談

当社の吉川正明社長が
毎回多彩なゲストをお招きして、
お茶を飲みながら本音で語り合います。



第一回のゲストは公私にわたって親交のある、
(株)アスナロカン代表取締役 望月義明様です。

沼津北倫理法人会会長
(株)アスナロカン 代表取締役
望月 義明 様

20代でヘアサロンを起業し、ニュー
ヨークに出店。その後不動産会社
(株)アスナロカンを設立し、ブティッ
ク、カフェバー、輸入雑貨店を経
て、ケーキショップ、海鮮浜焼店を
開業。多彩な人脈と行動力で地域
経済を牽引するリーダー的存在。



基本的な生活を正すことが 経営の好転につながります。

吉川／望月社長との出会いは平成21年。ほぼ同時
期に、沼津北倫理法人会の会員になったことがき
っかけでした。以来、公私にわたってよき相談相
手として頼りにしています。

望月／私のほうこそ、イワサキ経営さんには会計業
務をお任せしているので、皆様を頼りにしていま
す。

吉川／望月社長は若い頃から独立精神が旺盛で、
20代で起業してニューヨークに進出されていま
す。そして現在はケーキショップ、不動産業と多
業種で意欲的にビジネスを展開していらっしゃい
ます。経営者として常にどんなことを心がけてい
るのですか。

望月／若い頃はワーカーホリックで、とにかく仕事
中心の生活をしていました。自分が一生懸命頑張
れば、何でもうまくいくと考えていたんです。し

かし、歳をとるにつれて考え方が変わってしまし
た。社会のために役立ちたい、社員を幸せにしたい
と大きな理想を掲げていたのですが、ふと家庭
を顧みた時、自分にとって一番身近な存在である
妻や子供を幸せにしているのか？と。以来、私に
とって一番の理解者である家族を大切にするよう
に心がけています。家庭がうまくいっていない経
営者は会社もうまくいなくなる、と言いますが、
これはあながち嘘ではないと思います。

吉川／私もまだ子どもたちが小さいので、できる限
り家族で過ごす時間を大切にしており、同世代の
社員たちにも、仕事と家庭のバランスを保ってこ
そ、いい仕事ができると伝えています。

望月／吉川さんとは、沼津北倫理法人会の運営につ
いて話し合う機会も多いですね。話題の中心は会
をどうやって盛り上げていこうか、ということで



望月社長(左)と当社の吉川社長(右)は、会合などでよく会う間柄。経営の話になると、時が経つのも忘れて熱く語り合ってしまうことも度々です。

す。これは企業経営にも通じることで、自分たちが主役となって主体的に行動することで、見えてくる景色も得るものも全く違います。

吉川／厳しい時代だからこそ、私たち経営者はもっと勉強するべきだと思います。それも実践的な営業スキルではなく、人としての生き方の基本を見つめ直す。そこから問題解決の糸口が見えてくるのではないのでしょうか。

望月／私はお客様、社員、取引先など企業をとりまくあらゆる人々に喜んでいただくことが、何より大切だと考えています。自分の利益を優先する

と、結局は何も得られない気がします。

吉川／望月さんは当社のお客様でもあります。望月さんが私どもの税理士事務所に求めているのはどんなことでしょうか。

望月／経営者は税務に関しては素人です。だからこそ、税務でわからないことがあったらすぐ対応していただきたい。税務のプロである皆さんに、正確でスピーディーなレスポンスを求めています。もちろん若手社員の場合、わからないこともあると思います。そういう時もすぐに調べる、すぐに先輩に聞くなどの対応ができればいいのです。

吉川／貴重なご意見をありがとうございます。当社では監査や申告書類の作成だけではなく、おつきあいのあるお客様同士のビジネスマッチングを積極的に推進していきたいと考えています。個々のお客様の特性をよく存じ上げている私たちだからこそできる仕事であり、お客様の経営を多角的に支援していくことを目指しています。望月さんにはこれからもいろいろお世話になると思っていますので、今後とも末永いおつきあいをよろしくお願い致します。



対談場所は望月社長が経営するスイーツのお店『ペ・ド・ノンヌ』。実は二人とも甘党です。

取材撮影協力 Interview Spot

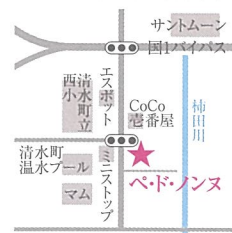
ペ・ド・ノンヌ

駿東郡清水町柿田136-47
TEL/055-976-6400
営業時間/10:00~20:00
定休日/なし

<http://www.petsdenonne.com/>



旬のフルーツたっぷりのケーキやタルトが並び、地元で人気のスイーツ店。ほどよい甘さのケーキは男性にも好まれています。





知っておきたい税務の基本



第1回



上手な税理士事務所選びのコツ

そもそも税理士事務所ってどんな仕事をしているの？
専門用語があたりまえのように使われているけど、
実はよくわからない。

このコーナーではそんな素朴な疑問にお答えします。
第1回は、自分の会社と相性のいい税理士事務所を
選ぶコツをお伝えします。

税理士に 何を依頼するのかを明確に！

経営者の方が税理士に依頼する業務は多岐にわたります。例えば、専任の経理担当社員がいないので、代わりに経理を代行して欲しい、最適なパソコ

ンの会計ソフトの導入や使い方を教えて欲しい、経営改善のアドバイスが欲しい、相続問題を円満に解決して欲しい…。多くの税理士は「顧問料」という一定の契約金額に基づいて報酬をいただいています。ですから、どれだけの業務を税理士に依頼するのかを明確にして、依頼内容や報酬金額を予め契約書に記しておきましょう。依頼内容をはっきりさせることで、経営の課題がクリアになり、税理士に相談したいことも整理できます。

自分の目で確かめる

末永くつきあっていく会計のスペシャリスト選んで最も大切なのは、自分の目で確かめることです。広告やホームページの印象だけではわからないことが多々あります。また「知人に紹介されたから」という声もよく聞きますが、相性は人それぞれですので、それだけの理由で決定するのは考えものです。おすすめしたいのは、直接税理士事務所を訪ね、本人と話をしてみることです。事務所を訪ねてみれ



税理士事務所は敷居が高いと言われますが、イワサキ経営グループ®は親しみやすさが自慢です。なんでも気軽に相談してください。(税理士・小宮山麗子)

税理士の独占業務 (税理士にしかできない業務)

- ① 税務代理 (納税者に代わって税務申告ができる)
- ② 税務書類の作成 (納税者に代わって税務書類を作成、提出できる)
- ③ 税務相談 (納税に関する相談を受けることができる)

TOPICS

4月より、当社FP課が独立！ 株式会社フジFPパートナーズが スタートします!!

ば、スタッフの対応や職場の雰囲気もわかりますし、実際に話をすれば相性の良し悪しも自然と感じ取ることができます。税理士事務所は敷居が高いイメージがありますが、最近は親しみやすい雰囲気の事務所も増えているので、まずは足を運んでみましょう。

積極的に提案してくれる 税理士を選ぶ

税理士には税務代行、税務書類の作成など、税理士にしかできない独占業務があります。しかしそれだけではなく、利益の改善、節税、事業継承、銀行対策など、会計の専門家でなくては的確なアドバイスができない重要な経営課題について、一歩踏み込んで積極的に提言してくれる税理士を選びましょう。税理士を変えたら利益が上がった、新規事業が軌道に乗った、金融機関との信頼関係が深まった、などの声をよく聞きますが、こういったメリットを与えてくれる税理士こそ、あなたの経営のベストパートナーといえるでしょう。

今年の5月29日に改正保険業法が施行されます。これは保険営業のあり方を大きく変える可能性のある大改正です。例えば生命保険の分野だけでも、死亡、医療、年金、がん、介護、傷害など多様な商品が並び、お客様が商品を正しく選択するための、丁寧なサポート体制が求められています。

そこでイワサキ経営グループでは、法改正に対応すべく新たに体制を整え、保険商品を扱うFP課が株式会社フジFPパートナーズとして独立します。今まで以上にお客様のニーズに沿ったきめ細かな提案、サービスを展開していきます。資産運用や保険に関することは、なんでもお気軽にご相談ください。



株式会社フジFPパートナーズ
〒410-0022 静岡県沼津市大岡 877-6
TEL.055-943-9393
FAX.055-943-9358

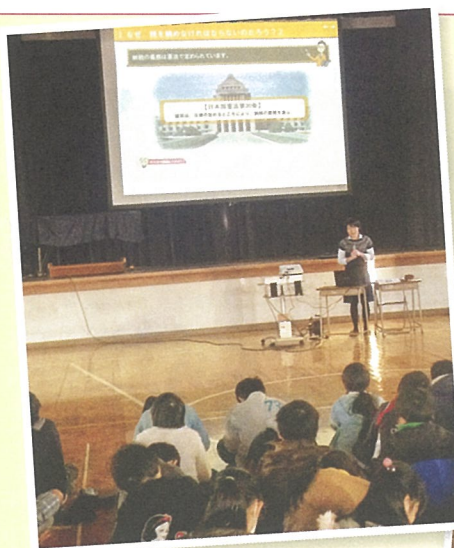


夏休み・税金の学校 7月開催予定!

イワサキ経営グループでは、小中学生を対象とした『夏休み・税金の学校』を開催します。

子どもの頃から正しい税金の知識を身につけて、税への理解を深めましょう。各学校での講演実績をもつ税理士が、わかりやすくご説明します。ぜひご参加下さい。

詳細は後日お知らせします。





お客様訪問 ドン・ボーノさん

地元野菜、水、
旬の素材にこだわった
居心地のいいレストラン。

“五感に響く”味をコンセプトに、洋食の定番メニューから創作料理まで多彩な味が揃う『ドン・ボーノ』さん。昼は女性グループ、夜はご家族やカップルなど一日中お客様が絶えない人気のお店です。

伊ワサキ経営グループでは、多種多様なお客様の経営支援に携わっています。

今回ご紹介するのは、裾野市の洋食レストラン『ドン・ボーノ』さん。

今年で創業15年目を迎える、地域でおなじみの人気店です。

裾野市の住宅地でひととき目立つ、東屋のような屋根。欧風レストラン『ドン・ボーノ』さんは、オーナーの水口毅真さんが、2002年にご実家の土地で開業したお店です。シェフ、バーテンダーとしてキャリアを重ね、それまで沼津市街でお店を運営していた水口さんは、緑の多い郊外のゆったりしたスパー

スで、おいしい料理を楽しんでいただきたいとの思いで、ここに移転しました。洒落たデザインの建物は裾野市の景観賞を受賞したこともあるそうです。

お料理のレパートリーは多彩で、焼きカレー、パスタ、ハンバーグ、ビーフシチュー、スペアリブなど、子どもからお年寄りまで幅広い世代のお客

私の逸品

小さなこだわりが、仕事や趣味の世界を豊かにします。



ホンダ アコード ハイブリッド

静岡事務所 税理士 笠原洋生

免許を取って最初に乗ったのはスバルの軽自動車。ところが結婚当初、なんと懸賞の特賞でホンダの赤いシビックが当たりました。昭和45年頃でしょうか。以来、ホンダー筋。デザインも足回りもすべて好きです。男っぽい雰囲気がいいですね。昔は山道を飛ばしたのですが、最近の遠出は岐阜の実家に帰ったり、娘の嫁ぎ先の大阪へ行く時くらい。この車は一昨年購入したもので通算11台目の愛車です。もちろん洗車やワックスがけも自分でしています。大切な相棒ですからね。

様に親しまれるメニューが並んでいます。「地元産の新鮮な旬の素材を使い、水も良質のものを厳選。さらにできるだけ自家製のものをお出ししたいので、下ごしらえや仕込みに手間をかけています。そのため私の労働時間はかなり長いのです。でも、お客様においしいものを食べていただくために、この部分は譲れません」。ランチタイムのサラダバーに並ぶ季節の野菜のみずみずしさや、自家製ドレッシングのおいしさからも、水口さんのこだわりが伝わってきます。

昼間は主婦層を中心とした女性客、夜はカップルやファミリーでにぎわうというドン・ボノさんですが、「変化の激しい飲食店業界で長く人気を保つためにどうしたらいいのか?と、試行錯誤の毎日です」と水口さんは語ります。イワサキ経営グループでは7~8年前から税務と経営相談を承っており、水口さんと経営課題を共有して、お店の繁盛につながるさまざまな提案をさせて頂いています。「イワサキ経営さんのスタッフは若くても勉強熱心なので、安心して税務を任せています。なんでも話せる気さくな雰囲気を持っているのも、こちらとしてはやりやすいです。今の担当の西島さんもそうですが、若い世代の意見を聞くことが店づくりのヒントになることも多いです」。これからも水口さんと当社の二人三脚で、多くのお客様が集まるお店づくりのお手伝いをさせていただきます!



ナチュラルで個性的な建物は、裾野市景観賞を受賞しています。



「ドン・ボノ」カウンターにて。オーナーの水口毅真社長と当社監査部推進二課の西島佳祐。「ひたむきに料理にこだわる水口社長の姿勢から、多くを学ばせてもらっています」。

お客様のお話をじっくり聞き、 考えを整理するのも私たちの役割です。

一昨年から担当となりました。まず、料理の美味しさに惹かれ、今ではプライベートでも家族と訪れるようになりました。水口様は私より年上ですが、どんなことも飾らずにお話してくださるので、助かっています。経営者の方は収支の管理、お店の運営、スタッフの指導など、日々やらずにはならないことが多く、なかなか考えを整理する時間がありません。ですから毎月の監査に伺う時は、じっくり水口様のお話に耳を傾けるように心がけています。私にあれこれ話してくださるうちに、水口様の方針が明確になることも多いです。これからも頼れる相談相手となれるよう、自分自身を鍛えていきます。

監査部 推進二課 西島佳祐

SHOP DATA

ダイニングキッチン
Don-Buono (ドン・ボノ)

〒410-1123
裾野市伊豆島田844-1
TEL/055-992-7034
営業時間/11:30~14:30 (LO)、
17:30~23:00

定休日/水曜日
<http://don-buono.com/>



社員のお気に入りアイテムをご紹介! Masterpiece for myself



体に優しい「黒霧島」

監査部 推進一課課長 善田智洋

お酒が大好きな私は、これまで色々なお酒を味わってきました。そして最終的に辿り着いたのが「黒霧島」です。芋焼酎ですが香りに癖がなく、ほのかな甘みが楽しめます。しかも糖尿病を抱えている私に、非常に優しいお酒なんです。ビールや日本酒では血糖値が上昇してしましますが、「黒霧島」ならば血糖値が上がリません。とはいえ、たまに飲み過ぎてしまうと、4歳の息子に「もう黒霧禁止!」と怒られます。そんな息子を酒の肴に、每晚適度?に晩酌をしながら幸せなひとときを過ごしています。



イワサキ経営グループ 活動報告

弊社ホームページがリニューアルし、ホットな情報を随時更新していく予定です。グループ会社の相続手続支援センターや総合資産事業部などのサイトも皆様のためになる情報と、社員の活動など盛りだくさん。是非お時間あるときにご覧ください!!



申告件数 確定申告の繁忙期、無事終了!!
1,422件 今年も無事このシーズンを乗り切り、弊社にもようやく本物の春が来ました。皆様からの温かい応援誠にありがとうございました。



Fresh Voice

新社員紹介

雛田 昌孝 (ひなた まさたか)

資産税課
(平成28年1月入社)



出身は富士市。大学の理工学部を卒業し、大手鉄道会社で工事を監理する仕事をしていました。そこで受注・発注・支払の管理を任されるようになり、会計業務の面白さに気づき、思い切ってイワサキ経営グループに転職しました。税務は未経験の世界ですが、長い階段を一步步上るつもりで努力を重ね、難関資格にチャレンジしたいと思っています。まずは宅建とTKC中級試験合格を目指して、帰宅後も参考書片手に勉強しています。自慢できるのはコミュニケーション能力! 毎日、いろんな世代の方と楽しく会話をしています。

深田 高代 (ふかだ たかよ)

監査部 推進二課
(平成28年1月入社)



去年までは地元、掛川市の会社で一般事務を担当していました。簿記2級の資格を取ったのを機に、もっと深く簿記、経理の知識を身につけたいと思い、イワサキ経営グループの求人に応募しました。沼津は初めての土地で一人暮らしも初めて。わからないことばかりの毎日ですが、職場の先輩たちがいろいろ教えて下さるので、助かっています。今は上司に同行してお客様のところへ伺っています。年上の方との会話は緊張しますが、自分の知らないお話が聞けて勉強になります。

広報委員会



編集後記

春の日差しが心地よくなり、お出かけ日和ですね。弊社では確定申告も無事終わり、スタッフ一同ほっとしているところです。4月から、みな様に楽しんでいただけるよう新しいコーナーを設けました。是非、手にとって読んでいただければと思います。

高本由美子

各種お問い合わせはこちらまで

☎ 055-922-9870

fax : 055-923-9240

電話受付 / 平日9:00~17:00

いまじん チラシ同封サービス

～お客様の商品 PR のお手伝いをいたします～

季刊誌「いまじん」は毎月1,200件のお客様に郵送でお届けしています。発送の際に、企業や商品 PR のチラシなどを同封するサービスを行っております。(手数料 1枚5円) 販売促進の一環としてぜひ活用ください。詳しくは当社スタッフにお問い合わせください。

Iwasaki Keiei Group
イワサキ経営グループ

IWASAKI GROUP

株式会社イワサキ経営・税理士法人イワサキ・株式会社財産ネットワークス静岡・駿河増販情報センター
 相続手続支援センター静岡・Tax-House 沼津店・行政書士岩崎一雄事務所

平成28年4月1日発行(季刊 年4回発行)
 編集:広報委員会 発行所:イワサキ経営グループ
 〒410-8514 静岡県沼津市大岡877-6
<http://www.tax-iwasaki.com>

Iwasaki Management Magazine

いまじん

Spring 2016 (Total No.164)